

草原を守るための
試食レストラン。



火の国 阿蘇の
恵みのブランド

然 zen A s o C i t y

昭和十六年、日米開戦の五ヶ月前に生まれた。

したがって疎開先の里村で幼少年時代を過ごした。

野山を駆けずりまわり、石を投げっこし……

「あれが私の生涯の体力を築きました」

と言うように、古稀を過ぎた久保田一郎さんは壮健そのものだ。

あか牛専門店「緑の資産」の店内ストープのための

薪割りや煙突掃除も、誰の手も借りずにやります。

若き日、大学生協の運動に情熱を傾けた。

その延長線上に人生のすべてがあるといつて過言ではない。

「阿蘇の草原を守っていこう」という理念がこの店の根幹。

草原維持に欠かせないあか牛の普及のために立ち上げた。

物腰穏やかだが、意志の強さは並ではない。

緑の資産 久保田 一郎

あるがまま、という貴さ。

人と自然が共作する阿蘇。